

CIPA

中国インテリアプランナー協会

Chugoku Interior Planner's Association

<http://cipa21.com>

2010 vol.15
通信

communication

〒731-5135

広島市佐伯区海老園 1-13-7

(有)エルイーオー設計室内

tel : 082-923-2132

fax : 082-922-0018

e-mail : cipa@cipa21.com



唐招提寺境内・奈良 / photograph Yuji Nakagawa

5月の連休を前にして、山陽自動車道への入口が広島自宅から5分ぐらいの所に完成しました。これに乗ると、山陽、中国、近畿、阪奈と高速道路を乗り継いで、約5時間後には奈良の都に到着します。わが愛車は、いささかくたびれているとはいえまるでタイムマシンのよう。あっという間に千数百年前の日本にタイムスリップしたかのようです。石と木と瓦でできた伽藍は取り巻く若葉の清々しさとともに現代の俗念を忘れさせてくれますし、金堂に安置された仏像は再会出来た喜びをいつも通り返してくれます。また南大門の通りから大仏殿を見ると、古代人の骨太で高遠な理想に会えた気がします。古都まで365キロというのも何かの縁、三条通りのヨモギ餅とともに気にいっています。(日高卓三)

Interview

「とき」のひと 第7回

森 隆

インタビュアー：事務局広報
取材：平成22年6月1日

*このコーナーでは、様々な分野で活動されている方々に登場していただいております。

第7回目のインタビューはこの度は、当協会の会員でもあり、昨年度開催されました第13回あかり百人百灯展において、最優秀賞を受賞されました、森建築工房の森隆さん（58歳）にお話しを伺いました。

Q. この度は、素晴らしい賞を受賞されておめでとうございます。本日、お持ちくださっていますこちらの照明器具についてお話しを伺わせてください。

まず、どんなコンセプトで作られたのでしょうか？

A. 『無限』というタイトルをつけました。最初は、このような球体ではなく、楕円にしかったのですが、たまたま扇風機を見て、ひらめきました。扇風機の枠に和紙を貼ったものを思っていたのですが、うまく光が出なくて、4度目にやっとこの様にビー玉とガラス玉をうずめたもので仕上がりました。

Q. どのような工程でしょうか？

A. まず、扇風機の枠に和紙を張る→柿渋を塗る→墨を塗る→柿渋を塗る→ビー玉を取り付ける。です。

Q. 照明器具を作るようになったきっかけは？

A. 広島インテリアコーディネーターの5周年の記念行事の際に、廃材で作った照明器具を持っていきました。

そこで、あかり百人百灯展というコンテストがある事を知り、それを出そうと思ったのですが、規定サイズがありましたので、その縮小版を作って出したのがきっかけです。

その時は、『第十回 町田ひろこセレクション賞』を頂きました。それから、次の年は、『第11回 エコ賞』『第12回 特別賞』を受賞し、この度は『最優秀賞』を頂く事ができました。

Q. 4年連続して賞を受賞されているんですね。名刺を拝見しましたら、とても手の込んだものですが、これもご自身のアイデアで作成され作られたものと伺いました。こちらの裏にはとても沢山の資格（1級建築士、1級建築施工管理技士、インテリアプランナー、インテリアコーディネーター、マンションリフォームマネージャー、商業建築士、宅地建物取引主任者、キッチンスペシャリスト、増改築相談員、石綿作業主任者）をお持ちですが、どのような背景で取得されたのでしょうか？

A. 以前勤めていた会社では、資格を取るとその度に給与が上がりました。それで頑張っているいろいろな資格を取ったんです。このシステムは向上心を上げる意味でもとても有効だったと思います。

大和ハウスでは、住宅の現場管理を経て、住宅設計に6～7年いました。その後、三井デザインテックに7年、そして、地場の工務店に7年いまして、独立しました。軽量鉄骨から2X4、マンション内装等、何でもやりましたね。

Q. 昔からこのように物作りがお好きだったのですか？

A. 今、家を新築させて頂いた時には、よくその時の建築資材等を使って完成時にいるんな物をプレゼントしています。ポスト（栗の木2枚を合わせたもの）、モビール（シャンデリアのガラスを使った）、一輪刺し（竹製）等々です。

私は小学校に上がる前から小刀を使って遊んでいました。家は製材所で、祖父が宮大工をやっていたんです。家にはいろいろな道具が溢れていましたし、祖父は、手を切ったとしても、手が取れるまでの事はないだろうと、その道具を使って好きに遊ばせてくれました。あれはいけない、これはいけないと注意される事もなく、野放しにされていました。

私は覚えていない程小さい頃、戦時中の飛行機に使われていました時計が家にあったのですが、それを分解しては組み立て、分解しては組み立てるという事を何度も繰り返していたそうです。結局最後には壊れてしまったのですが…。

今のように玩具はないですから、木切れを使ってチャンバラをしていました。その時、祖父がカッコいい、刀のようにその木切れを作ってくれました。それを見て自分でも作りたくなって、小学校3年の時には、製材所に来られる大工さんの道具を借りて、きざみや、ノコで丸太を切って遊んでいました。松の皮を使って舟も沢山作りしましたね。

小学校高学年の頃には、丸ノコ、帯ノコ、プレーナーを使いこなしていました。

今の子供達は恵まれすぎていると思います。自分たちで発想して何かを作るという事ができないのです。私は年に一回、子供会でビー玉を作ったり、ゲームを作ったりする会をしています。段ボールに釘を打ったり、金槌、ポンドを使ったり、ノコを使ってモビールを作ったりしています。子供達から刺激を受ける事も沢山あるんです。



Interview

7～8年前から、事務所の前に建築の時にあまった木切れを集めて、欲しい人に持って帰ってもらっています。

子供達は最初は どうしていいかわからないのですが、その木切れを使って出来たサンプルを置いておくと、今では、それを見て子供達たちが自主的にいろいろ作っています。物作りの楽しさや発見を子供の頃に知って欲しいと思っています。

保護士をしていた事があるのですが、やっていたいろいろ考えさせられました。犯罪を犯す殆どの子供達は、小さい時に寂しい思いをしているんですね。お金はあっても、愛に飢えてるです。外見だけを見ると、怖い顔をした子や入れ墨をした子など様々です。でもひとりひとりと話しをするといい面が見えてくるんです。

私は、いろいろと聞かないんです。私に関わる子は建築の方に進む子が多くなるのですが、まず、最初に「手を見せて」と言って手を握るんです。男の子でも、…

「いい手をしているね～、大工にぴったりの手だ」そんな具合にその子のいい所を見てやります。仕事をしてくと、いつも手を握ります。「手に豆ができたね～段々職人さんの手に近づいた」手に怪我をしていたら、ちゃんとバンドエイドを張替えてやったりと…そうやってスキンシップを取るんです。

暑いね～とはいいますが、日頃の生活の話はしません。『挨拶をする事』『時間は守る事』『現場をきれいに掃除する事』この3つだけはきちんとしるといいます。それだけを教えていると、顔つき、目つき、服装、髪型が段々変わってきます。みんなとの信頼関係が出来てきます。

私は、現場監督をしているのですが、先日も見学に来た学生さんに、休憩時間に合わせて来るように言っています。

一緒に冷たいものを飲みながら雑談する。その中にとっても大事な事を教えてもらえます。職人さんが先生なのです。

会話する事が大事なのです。その学生さんにも最後には、「職人さんはカッコいい」と言って帰っていきます。

コミュニケーションが一番大事なのだと思います。それは、職人さん同士、異業種の職人さんとの会話、そして、近所の人たちも同様です。近所の人たちにも毎日挨拶をしていますと、知らず知らずの内にじゃあ、今度は我が家もお願いしますというように…これが営業になってたりするんです。

やってしまえばいいだけではないのです。どれだけ施主さんに満足してもらえるかが大事なのだと思います。

満足度の60%は、人間関係だと思います。

私は、大和ハウスにいる頃から、このノートを使っています。何でもこのノートに書んです。絵も伝言も気づきも…。このノートのお陰で随分助けられました。言った、言わないがこのノートにきちんとメモでも記されているんですから。

Q. 森さんの原動力はどこからくるのでしょうか？

A. 施主さんからの「リフォームしてよかったな～」「もっと早くやればよかった」「やはりプロね～」等々の最後の一言ですね。施主さんの満足してもらった笑顔を見ると、今までの苦労も吹っ飛びます。喜んでもらえるのが一番の活力になっています。

Q. 最後に若い方へのアドバイスを頂けますか？

A. なんでもがむしゃらにトライしてみる事です。そしてなんでも興味を持つ事が大切だと思います。小さい頃の体験はとても大事だとつくづく思っています。今の自分があるのも祖父のお陰だと感謝しています。人と人との触れ合いが一番ですね。

Q. 今日はとても素晴らしいお話をありがとうございました。

後記：最初は照明デザイナーとしての森さんのお話を伺っていたのですが、森さん自身の生き方、生き様、哲学を聞かせて頂いた気がしました。デザインとは、人があって、人と人との繋がりの中で始めて出来上がる。

そう改めて認識させて頂いた気が致します。

今年度のあかり展にと、すでに6作品が出来上がっているそうです。どんな作品なのでしょう、今年も楽しみです。

Profile

森 隆 もり たかし インテリアプランナー

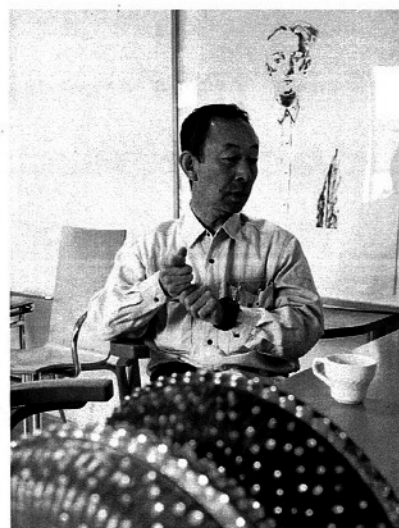
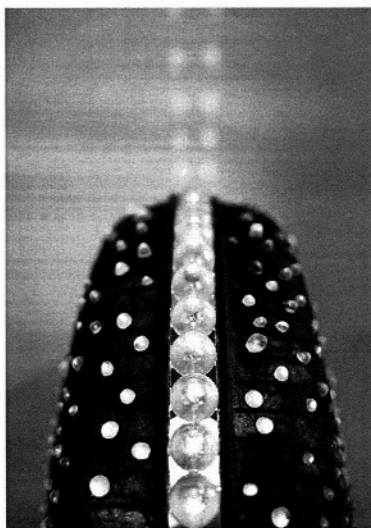
森建築工房 一級建築士事務所

1952年生まれ。

住宅増改築・マンション改装・リフォーム・新築住宅・店舗

設計施工

ホームページ<http://moriken-koubo.jp/>



Report

J I P A in 奈良 1300 (J I P A 2010 全国大会)

「2010年5月8日」

京都駅からJR奈良線に乗り換え新緑のまぶしい野山を車窓よりながめながら、コトコトと単線の旅。この地方の民家の屋根（入母屋）は、我々の地方の民家の屋根（入母屋）と、感じが違うナー・・・どこが違うのだろう？なんて考えながらの、のんびり旅を満喫していたらJR奈良駅に到着しました。

J I P A in 奈良 1300 「元興寺から考える“日本の心と文化”」元興寺（がんごうじ）の第一印象は古いながらも建築的に一本筋のおった正統派を感じるガッチリした社寺建築という印象をもちました。正面に極楽堂その奥に禅堂いずれも国宝です。

J I P A主催の公開講演会はこの禅室で開催されました。禅堂の原型は奈良時代の住空間とのこと。しかし現在は何本もの太い柱の建つ禅室空間・・・。

講演会の最初は元興寺住職辻村泰善師の「元興寺、起源と世界遺産」という講話この寺の前身が飛鳥寺であったこと。仏教の基本コンセプト（三宝）が仏（仏像）・法（経典）・僧（僧侶、教団）であること等々。仏教の話は難しい話が多いものですが住職はわかりやすくお話をして下さいました。

次に朗読 泉 浩子氏の「田道間守」、福原 浩代氏の「元興寺の鬼」という題目でギター伴奏の中、臨場感たっぷり、つつい物語の中へ引き込まれてしまい聴き入ってしまいました。とても素晴らしい朗読でした。

最後に奈良県立万葉文化館万葉古代学研究所・主任研究員 博士（文学）井上さやか氏「万葉集が語りかけてくる心」という講演があり万葉集を現代風に改訳され、我々にもわかりやすく万葉の世界がとても身近な世界に感じられました。ちなみに収録されている歌の数は20巻約4500余首あるそうなの・・・。

講演会後 奈良県庁屋上で記念撮影をしました。天気にも恵まれ、屋上からは東大寺二月堂そして遠くの山々までハッキリと見渡せさわやかな5月の風とともに、素晴らしい眺望を楽しむことができました。

交流会は天平倶楽部で盛大な中にも、あたたかくなごやかに行われました。我々中国インテリアプランナー協会も出席者の前に出て、来年は広島で大会を開催予定なので、ぜひ多くの方々の出席を頂けるよう全員でお願いをいたしました。

この度、素晴らしい内容の大会を開催されました関西インテリアプランナー協会の皆様に心よりお礼と感謝を申し上げるとともに、とても良いお手本をお示しくださいまして、ありがとうございました。我々中国インテリアプランナー協会もこの大会に負けない企画を立てたいと思っております。

翌日 平城宮跡・薬師寺・唐招提寺を見学し、午後のゆったりとした陽気の中、JR奈良線で古都奈良を、あとにしました。

U建築設計事務所 上田 幸正

会期 2010年5月8日（土）～9日（日）
会場 元興寺 禅室（国宝）
日程 5月8日 記念講演会・交流会
5月9日 平城宮跡見学会 他



Report

見学会 (四国村・ジョージナカシマ記念館・イサムノグチ庭園美術館)

2009年10月31日に中国インテリアプランナー協会主催による見学会を行いました。

当日は天気にも恵まれ、朝9時に現地香川県四国村に集合という、遠方からお越し下さる方々にはとても早起きなスケジュールでした。

山口島根からいらっしゃられた方もいました。私たち広島組も朝4時30分に広島を出発。

眠い目をこすりこすり車にのり高速で現地へ。本州から四国へ、1000円高速の恩恵を受けて到着しました。

四国民家博物館は源平の古戦場として知られる屋島山麓の地に、四国各地から古い民家を移築復原した野外博物館。自然あふれる約50,000m²の敷地には、江戸~大正期にかけての地方色豊かな建物が配置されており、当時の生活の様子がうかがえるよう、たくさんの民具も展示されています。

平成14年に新設した安藤忠雄氏設計「四国村ギャラリー」では、絵画や彫刻、オリエントの美術品などを展示し、四国村の新たな一面を見ることができました。

また、四季折々の植物があらゆる所に植えられており、民家への道もその時代にタイムスリップしたかのように細部に渡るまでの演出が施されていました。古の人々の自然に調和した家づくりと技、文化を堪能させて頂きました。

お昼ご飯は、茅葺きの古民家を改装した手打ちうどん店「うどんのわら家」にて頂きました。独特な盛りつけのうどんは格別でした。

その後、事務局スタッフの同級生が勤めていました、ジョージナカシマ記念館・桜製作所を訪問させて頂きました。残念ながら、工房の方への見学は出来ませんでしたが、懇切丁寧に創作過程からデザインへのこだわりを案内頂きました。

そして、最後は希望者のみで以前も見学させて頂きましたイサムノグチ庭園美術館を訪問しました。以上3カ所の見学を終えた頃には、夕暮れ時。

朝早くに遠方からお越し頂き、四国村の山を登られた皆様にとってはさぞかしハードな一日だったと思います。これだけの工程を日帰りで計画するには限界を感じました。それだけにとても有意義な内容だったと思います。

去年の尾道の見学会に引き続き今年も、山を越え橋を渡りハイキングのような見学会におこしいた皆様、誠にありがとうございました。

今年度は、全国大会への決起集会を兼ねて、ゆったりとリラックスできるお泊まり研修会が計画できればと思っています。

事務局 編集部



Detail

海の博物館の素形 内藤 廣

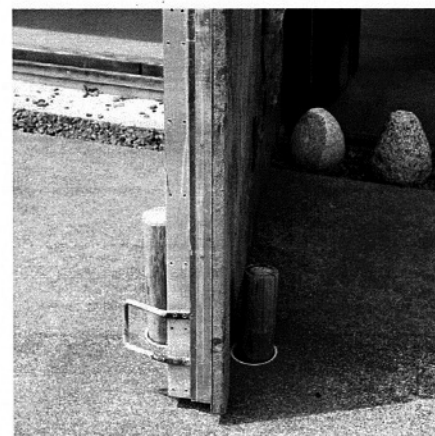
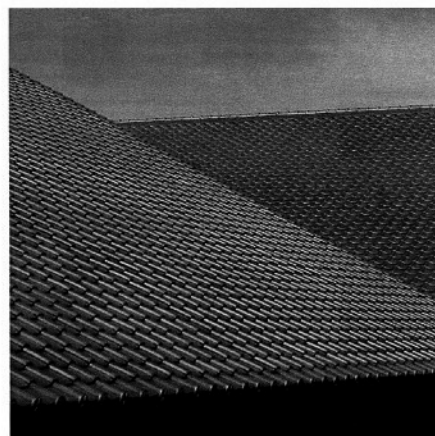
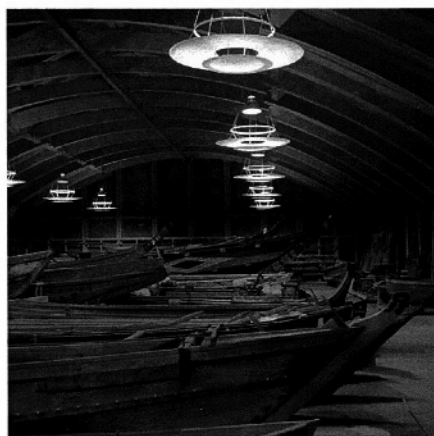
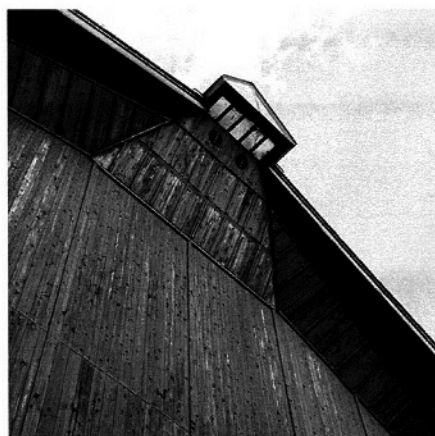
1992 年竣工 三重・鳥羽

JIPA の全国大会が平城遷都 1300 年の奈良で開催され、盛りだくさんの内容で盛大に行われました。帰りに（全くの逆方向）早朝の伊勢神宮（内宮・外宮）にお参りし、午後から鳥羽にある内藤廣設計の「海の博物館」を訪ねました。

この建物は以前から一度は訪ねてみたい建築の一つでしたが、この度やっとの事で行くことが出来たわけです。築 20 年位立つ建築（日本建築学会賞を初め沢山の賞に輝く）ですが、時とともに素晴らしい質感を感じさせるものです。

一番のポイントは全体のランドスケープ（敷地周辺の自然・歴史的環境、気候風土）の取り方、収蔵品の見せ方、空間の扱い方、収蔵室の電気に頼らない温度・湿度のコントロール（ただ収蔵室は一般には公開していないが、訳あって館長さんの説明で全てを見せて頂いた）、様々な芸術家とのコラボレーション等々。

内藤廣さんが 35 歳から 7 年半掛けて竣工、中国地方からは遠いこの地（三重・鳥羽）ですが、是非とも一度訪ねられますことをおすすめします。



Contribution

バルセロナからの寄稿「地物で行こう」

バルセロナから100キロほど内陸に入ったところにカルドナ（Cardona）という人口5,000人の小さな町があります。小さな町なのですが、その歴史を9世紀にまで遡るパドールも兼ねたカルドナ城（Castillo de Cardona）が有名で、全国的な観光スポットになっています。

今回はカルドナの町役場から依頼された、町の景観保存プロジェクトを紹介します。

まず7.5haの景観保存地区をその保存重要度で3つのレベルに分けます。其々のレベルに応じてストリートファニチャー（道路の舗装材、排水方法、排水溝、手すり、車止め、ベンチ、花壇、ゴミ箱、街灯、カフェ、レストランの屋外用椅子、テーブル等の材料、色及びデザイン）の基準を設定します。

今回は基準設定前に、かなりの時間を現状の町の状態をマッピングすることに費やしました。

私達の提案は、新たなランドスケープデザインで町に新しい付加価値を追加するのではなく、現存するものをできるだけ保存、修復し、ストリートファニチャーは、デザインはシンプル、色は目立たない色（白、生成り、灰色、黒等）で統一性をもたせ、極力町全体の調和を図ろうというものです。

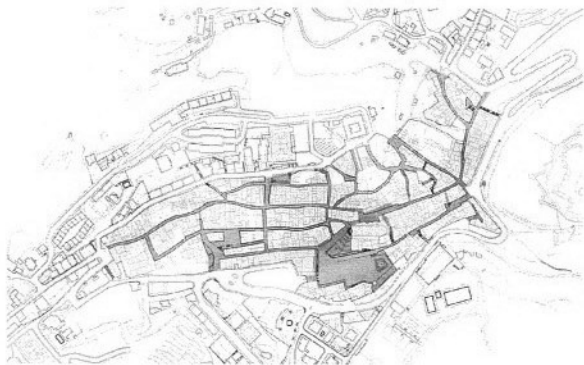
地物にもこだわりました。舗装用石はカルドナ産の砂岩（Piedra de Arenisca de Cardona）、ベンチは現存の緑色に塗装した木製ベンチの形は保存して、無垢にしたものを採用。エコにも考慮。街灯はデザインはシンプルですが、もちろんLED照明。

毎回町役場の担当建築士とミーティングをして驚くのが、とにかく町のことを隅々までよく知っていることです。出てこなくてもいいのに、必ず町長、副町長も口を出しにきます。

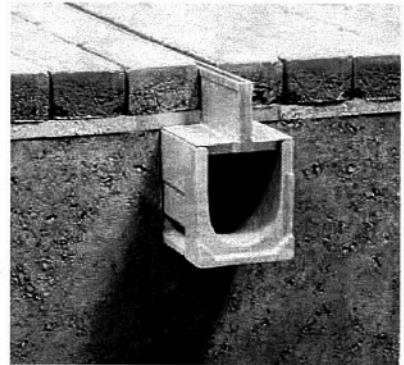
小さな町の小さなプロジェクト。もちろん予算も小ぶり。また今回は提案だけなので、プロジェクト実施までには時間がかかります。ただ、この町に住み、この町をこよなく愛している人達とプロジェクトを進めていくのは、大変やりやすいですし、やりがいもあります。

不景気の波はこんな小さなプロジェクトを大事にして、乗り切りたいものだと思感します。最後に景観保護レベル1に採用した排水溝の詳細を紹介して、今回のレポートを終わらせて頂きます。

ランドスケープ・アーキテクト／飯富美香（バルセロナ在住）



排水溝の入口は亜鉛メッキ銅板製で幅15ミリ。入口を極力細くすることで石畳の景観を尊重するデザインになっています。



Introduction

新規法人会員のご紹介です。

弊社は明治の初めより材木商を営んでまいりました。当時、木材は住宅の資材としてまた、薪や木炭などの燃料として生活に欠かせない身近な資源でした。しかし、戦後の欧米化によりそれまで生活を支えてくれた近くの山の「木」も主役の座から降ろされ、昭和50年代からの住宅着工の増加や輸入振興政策により北米・北欧から大量の木材が輸入されるようになりました。

残念ながら国産材は品質や価格など市場の要求に対応する事ができず、供給体制も改善されないまま、自ずと国内山林の伐採量は減少していきましました。山の木は日々成長を続けているにも係わらず、現在では適切な手入れとしての間伐すら国の援助を必要とする有様。国土の7割を占める森林資源も放置され、荒れた森が下流域に大きな災害を引き起こす要因にもなりかねないのが現状です。

産業革命以来の文明の発展もここにきて地球上の自然環境に何らかの影響を及ぼし、温暖化と云う現象が生じ始めたようです。京都議定書に多くの国が賛同をし、異常気象の克服のため地球人として共に手を取り合ってゆこうという事になりました。

森の恵みは古くは四大文明の発祥にも重要な役割を果たした事を歴史が教えてくれます。地球のどこにあってても「木」は国土を保持する機能を発揮し、美しい地球の源となっています。「お爺さんは山へ芝刈りにお婆さんは川へ洗濯に・・・」と昔話にある風景を我々は今取り戻さなければならないと思います。広葉樹、針葉樹、木は様々な特質を持っています。また身近な杉の木も同じように山に立っているように見えますが、製材して同じ寸法の柱を作ったとしても一本一本性能は異なります。それを機械の力だけで判別し住まいに利用することは困難で、古から培われてきた技術や経験を生かしてこそその山の木の力を十分に発揮できると確信しています。

当社では先人の知恵に習って、杉の木の乾燥は『葉枯し乾燥』と呼ばれる方法をとっています。木自体の機能を利用し、杉の木が持っている大切な性分を保持したまま乾燥させる方法です。伐採して山で枝葉を付けたまま6ヶ月近く放置するので時間もコストも余分にかかりますが、住まい手が十分に杉の恩恵を受けられるようにするためです。無垢の木はその木を理解して正しく使う事で、我々が工業製品主体の生活

で失いかけてきたものを取り戻せると信じています。また木材の究極の塗料はその木自体の持っている精油だそうなんです。しかし、さらに木の寿命を延ばし、意匠性を加える為の自然塗料も扱っています。無垢の木は追求すればする程、自然環境と切り放せない、人間にとっても何にも代えがたい資源である事が理解できます。この様な思いで販売させて頂いておりますので何卒よろしく御指導、ご愛顧の程お願い申し上げます。



(株)小城六右衛門商店 代表取締役 小城林勲

〒739-0651 広島県大竹市玖波2丁目8番6号

TEL0827-57-7001 (代表)

<http://www.ogirokuemon.com/>

ヒロシユウ株式会社は、木材・自然素材を使った造作材を提案させていただいております。弊社の使命は『木材・自然素材の良さを幅広く探求し、深く理解し、伝え、継続的に供給する事で豊かな住環境創造に貢献する』ことと考え、社員ひとりひとりが造作材オーダーメイドのプロとして、常に新しい木材の加工方法や塗料の特性を学び、使用目的や使用条件に最も適したご提案をいたします。

これからの住まいを考えた時、環境にやさしい「エコロジー」な家は誰もが思い描く理想です。しかし、お客さまに寄り添うためには「エコノミー」であることも大切であると考えます。「エコロジー」と「エコノミー」この反する2つの言葉をつなぐ答えとして、ヒロシユウは「エコムク」という高品質の造作材を、これからの住まいにご提案します。造作材のオーダーメイドのご相談および工場見学、お気軽にご相談ください。

一般的な集成材

エコムク

フィンガージョイント接合

エコムクはエコ素材

エコムクは縦方向はムク材の一本物を使用し、横方向にのみ接着した集成材のことで、一般的な集成材はフィンガージョイントと呼ばれる縦方向の繋ぎ目がありますが、エコムクはムク材を横方向に接着しただけなので、縦方向に繋ぎ目のない美しい仕上がりが特徴です。



エコロジーとエコノミー

ecomuku

造作材のオーダーメイド

ヒロシユウ株式会社

〒731-1221

広島県山県郡北広島町今吉田252-1

TEL:(0826)85-1020

FAX:(0826)85-1021

E-mail info@hirosyu.co.jp

URL <http://www.hirosyu.co.jp>

Introduction

会員紹介

かなりおそいスタートとなりましたが... 森重友彰

7年前のことです。それまでは、サインデザイン関係の仕事をしておりましたが、

信頼大の友人からの誘いで今勤めている株式会社カシワバラ・コーポレーション（旧社名：柏原塗研工業株式会社）の住宅リフォーム部ココロフォームへ入社いたしました。

41歳での転職は楽ではありませんでしたが、当時住宅リフォーム業といえば「行け一進め一」の勢いで残業多・休日出勤関係なくバンバン反響がありました。入社したての新卒新入社員気分の研修期間のころは「いままではサインや紙面という平面デザインだが、これからは空間のデザイン」ができるのかと少々ワクワク感と家族を養うという使命感でいっぱいでした。IPの皆様の前ではずかしい話「幅木・回り縁ってこれ？」というレベルで覚えることも多く必死の思いでしたが、物件をまかされるようになって1年過ぎようとしたころやがてだんだんとあることに気づき始めました。「キッチンやお風呂を取り替えて満足はしていただいている。すこし大形の改修で全体がきれいになりよるこんでいただいているが...」誰が、いや極端な話どこの業者がやっても「きれいになった姿」はほとんど変わらない。もちろんそれも41歳でも雇っていただいた会社のためお客さんにとっては大事なことです。「空間のデザインができるかも...」というワクワク感からは少し離れていました。入社3年から広島店に配属され、そろそろこのままではいけない何か資格をと、とっかかりにいいインテリアコーディネーターを受験しその合格発表を待たずに先輩からインテリアの勉強をするならIPまで取ったらいと教えてもらい広島IP協会を訪ね、協会の後押しと設計の先生のおかげさまで2年かかりましたが、この度合格いたしました。ICではわからなかったこともIPの勉強をすることでインテリアのおもしろさが広がってきています。

リフォームやリノベーションの仕上がり感が「金太郎飴か唯一であるか」は担当者の自分が提案することからまず第1段階。改修による採光・採風・動線、ストック・スマート・サプライズなどおしえてもらってことがわかってきて、やっと面白くなり始めました。



これもIP資格のおかげさまと思ひ協会の方々や先生に感謝しています。かなりおそいスタートではありますが、ワクワク感と住まい手が笑顔になれる仕事を目指したいと思っております。これからよろしく願いたします。

どうぞ、よろしく！

井上 順子

リフォーム会社に勤務して5年目、企画提案から設計、施工管理まで 大変ですがこの仕事が大好きです。



そんな私のストレス発散は休みの日のドライブ&温泉です。

きれいな景色を見て美味しいもの食べて、露天風呂にでも入ればストレスなんて吹っ飛んでいきます(笑)

こんな単純な私ですが
皆さんどうぞ宜しくお願いします!!

新規会員の皆様は、森重友彰さん、井上順子さん、黒川典子さんです。皆様、当協会の講習会に参加下さいました方々です。
おめでとうございます。

法人会員紹介

アイカ工業株式会社
730-0037
広島県広島市南区霞2-9-10
T:082-254-1311
F:082-255-8817
<http://www.aica.co.jp/>

株式会社ウッドワン
738-0022
広島県廿日市市木材港南1-1
T:0829-32-9833
F:0829-32-9839
<http://www.woodone.co.jp/>

株式会社 榊沖田
730-0053
広島県広島市中区東千田町2-3-17
T:082-243-1101
F:082-247-6237
<http://okitahome.com/>

株式会社 榊小城六右衛門商店
739-0651
広島県大竹市玖波2丁目8番6号
T:0827-57-7001
F:0827-57-3793
<http://www.ogirokuemon.com/>

株式会社 山王
831-0008
福岡県大川市鐘ヶ江709-1
T:0944-87-9100
F:0944-86-5805
<http://www.sannoj.jp>

西武株式会社
730-0843
広島県広島市中区舟入本町18-3
T:082-292-9740
F:082-249-5472
<http://www.seko.co.jp/>

大光電機株式会社
730-0813
広島県広島市中区住吉町16-3
T:082-247-6711
F:082-263-7558
<http://www2.lighting-daiko.co.jp>

株式会社 テックス
732-0052
広島県広島市東区光町1-6-8
T:082-263-4554
F:082-263-7558
<http://tex-21.com>

トーソー(株)
733-0037
広島県広島市西区西観音町9-7 1F
T:082-232-0439
F:082-232-0432
<http://www.toso.co.jp/>

株式会社 PathGate
731-5145
広島市佐伯区隅の浜2-1-7 藤田ビル
T:082-921-7171
F:082-921-7171
<http://www.pathgate.jp>

ヒロシユウ株式会社
731-1221
広島県山県郡北広島町今吉田252-1
T:0826-85-1020
F:0826-85-1021
<http://www.hirosyu.co.jp>

ヤマギワ株式会社
732-0057
広島県広島市東区二葉の里1-1-68 2F
T:082-568-5371
F:082-262-1011
<http://www.yamagiwa.co.jp>

IPEC

INTERIOR PRO EX CO 2010

インテリアのプロと企業をつなぐ国際展示会とセミナー
2010年11月17日(水)～19日(金)
東京国際展示場(東京ビッグサイト)

IPECとは

IPECは、今までの他の展示会とは異なり、インテリアプランナー、インテリアデザイナー、インテリアコーディネーターをはじめとしたインテリア・建築のプロフェッショナルを来場者対象とした質の高い展示会を目指しています。そのため、商品そのものではなく、プロが求めるインテリア・建築に関する材料・製品・システム・空間などの計画・技術情報の開示を展示する、プロとプロの交流の場となっています。

2010年11月17日～19日 10時～18時(最終日19時)
会場：東京ビッグサイト(西展示棟及びアトリウム)
主催：日本インテリアプランナー協会(JIPA)

同時開催：JAPANTEX2009
インテリアフェスティバル2009

編集後記

いよいよ来年度、広島にて全国大会が開催予定です。沢山の他協会の大会に出席して感じた事は、やはり参加してみなくっちゃ。という事。

普通の観光ではいけない場所での催しや、全国から集まって来られた方々との交流。いつもの生活の中では考えられない出会いや出来事。これは、現役を離れた方々でも、今、しっかり頑張っている人も、今までの経験とこれからのライフワークの中での貴重なエッセンスになる事でしょう。

幸い、広島には参加者が喜んで頂ける沢山の場所と歴史があります。近くに住んでいても、今まで見過ごしていた場所、新しい発見の場になるよう、今からいろいろ計画していきたいと思っています。

せっかく参加して下さっています会員の皆様にも、是非当日だけでなく、事前スタッフとして参加くださる事により、又新たな輪となります事を願っています。

小さな会だからこそ醍醐味を、少しでも皆様と共有できましたら幸いです。

事務局

〈平成21年度 中国インテリアプランナー協会活動記録〉

- 2009.4.11～12 JIPA 平成20年度北陸大会
食の文化・伝統工芸の文化・もてなしの文化
- 2009.6.6 第16回総会・親睦会(岡山)
- 2009.5.29 ミニレクチャー
「快適な体が快適な空間を作る」高取 邦和氏
- 2009.11.28 ミニレクチャー
「模型制作の実際」西村 正弘氏
- 2009.10.12～11.17(4回) 平成21年度IP試験合格セミナー
インテリアプランナー試験二次試験製図対策講座
- 2009.10.31 見学会・懇親会
四国村+ジョージ中島記念館+α見学会
- 2009.11.11～13 IPEC2009
インテリアからの発信「ひと 環境 デザイン」

〈平成22年度 総会のご報告〉

- 6月26日(土) 14:00～15:00
- (財)広島県健康福祉センター
- 平成21年度活動報告及び会計報告
- その他(来年度全国大会に向けて、他)
- 平成22年度活動計画及び予算案の承認
- 平成22年度総会を上記の要領で開催致しました。
会員の皆様に多数ご参加頂きありがとうございました。

〈事務局より〉

- ・平成21年度会費未納入の方は、早急に納入下さいませようお願い致します。
- ・住所変更、事務所移転等ありましたらお知らせください。
- ・新会員募集
当協会では新規ご入会の会員を募集致しております。インテリアプランナー資格者の方をご紹介させていただきますようお願い致します。
- ・国民健康保険にご加入の方へ
CIPA会員で加入条件を満たす方は、「文芸美術国民健康保険」に加入することができます。詳しくは下記ホームページをご覧ください。
<http://www.bunbi.com>
- ・平成22年度インテリアプランナー試験対策用テキスト頒布
インテリアプランナー試験参考書のお申し込みは関西インテリアプランナー協会宛にお願い致します。詳細はホームページでも確認できます。
fax:06-6266-5745 <http://www.jipa.net/kipa>

〈(財)建築技術教育普及センターより〉

平成21年度 インテリアプランナー試験の結果

	学科試験	設計製図試験
受験者数	770人	786人
合格者数	557人	193人
合格率	72.3%	24.6%

発行：中国インテリアプランナー協会
〒731-5135 広島市佐伯区海老園 1-13-7
tel: 082-923-2132 fax: 082-922-0018
<http://cipa21.com> mail: cipa@cipa21.com
発行日：平成22年6月